

社団法人 日本あん摩マッサージ指圧師会（以下、本会） 平成22年度事業報告書

（自：平成22年4月1日、至：平成23年3月31日）

未曾有の不景気、歯止めの無い柔整師・鍼灸師養成学校と業者数の急増、無免許者・無資格違法類似業者の横行跋扈、柔整師によるあはき適応症の読み替え保険施術による患者の奪い取り等々、本会会員を取り巻く状況は厳しさを増しており、我々は一層重大な事態に立たされている。この状況を打破し、業と生活の安定を図るには全会員が一致団結し、会運営と運動展開に当たるべき時と思われる。

この方針の下、本会は下記の事業・運動を推進して来た。

1. 公益社団法人を目指す活動

本会は公益法人認定申請委員会を立ち上げ、2年間を目途に検討を重ねて来たが、その期限を目前にして準備はなかなか進捗していない。これは日マ会の関係職員が日常業務（損害賠償保険関係事務、鍼灸マッサージ健康保険取り次ぎ業務等）に忙殺され、毎月、委員会から指示される作業に手が回らない為であり、事情止むを得ないのではあるが、申請期限が迫っていることもあって、こゝで何とか遅れを挽回しなければならない。二年間の会議実績は以下の通り。

平成20年11月12日の第1回から平成23年3月15日の第23回を数える

2. 公益目的事業

1. 鍼灸マッサージに関する研修事業

- ①必要性：「国家免許だから、無資格業者対策として、研修は必要無い」との意見があるが、無免許者、無資格違法類似業者対策だけでは無く、本来、国民の保健衛生を担う医療関係者には、弛まぬ自己研鑽が求められているので、我々あはき業者のみが研修

義務を免れることはできない。

従って、我々は、国民保健衛生に責任を持つ立場からも、研修活動を強化しなければならない。

②中央三療研修会：社会福祉法人日本盲人会連合（以下、日盲連）

あん摩マッサージ指圧師はり師きゅう師協議会（以下、あはき協）との共催、平成22年8月26日、日本盲人福祉センターを会場に、テーマ（1）「鍼灸マッサージのリスク管理」筑波技術大学教授、形井秀一先生、3単位。テーマ（2）「腰痛の新しい概念と鍼灸手技療法」埼玉医科大学講師、山口智先生、3単位。参加者約70名。

③ブロック研修会：

関東ブロック、東京都あん摩マッサージ指圧師会（以下、東マ会）当番で、平成22年9月18日、日本盲人福祉センターを会場に、テーマ（1）「五十肩に対する鍼・電気・手技治療及び新しい運動療法」筑波大学准教授、吉川恵士先生、3単位。テーマ（2）「座骨神経痛に対する鍼灸手技療法」筑波技大准教授、藤井亮輔先生、3単位。参加者約100名。

中国ブロック、岡山県マッサージ師会当番、岡山市中区古京町、三光荘を会場に、平成22年11月6日～7日、テーマ（1）「あはき関係最近の動向」筑波技大保健学科准教授、藤井亮輔先生。テーマ（2）「坐骨神経痛に対する鍼灸手技療法」実技を交え、筑波技大保健学科准教授、藤井亮輔先生、合計5単位、参加者約70名。

九州ブロック、長崎県マッサージ師会当番、長崎県総合福祉センター及び長崎県視覚障害者情報センターを会場に、平成22年9月25日～26日、テーマ（1）「私の治療院経営の試み、視覚障害あはき師の生き残り策として」元長崎県立盲学校理療科教諭、小野一郎先生。テーマ（2）三療業界の現状と課題」と「鍼灸マッサージ健保取り扱いの勧め」を日マ会会長講演、参加者約35名。

四国ブロック、愛媛県盲人マッサージ師会当番、松山市ワシントンホテルを会場にて、平成23年1月22日～23日、テーマ（1）

「日マ会の現況と今後の課題」日マ会会長。テーマ（２）「治療に役立つ気功」くるみ鍼灸院院長、富永恵子先生、３単位、参加者４２名。

２．資料提供事業

必要な資料を一般文字、拡大文字、読み上げコード、点字、音声等で希望者に提供した。

３．研究依託事業

本年度は行なわなかったが、今後、適切なテーマを選託し、筑波技術大学、筑波大学等への依託を行なう予定。

４．広報事業

従来の「会報誌、マッサージ新報」を衣替えし「広報、日マ新報」として発刊し、ホームページによる等、あらゆる機会を捉えて、広報活動に努める。

尚、今年度発刊の「日マ新報」は平成２２年９月１日、第６２号及び、平成２３年２月１日発行の「広報誌、日マ新報」第６３号の二回である。

５．鍼灸マッサージ健康保険施術推進事業

日盲連あはき協と共に、本会会員中の希望者から依託を受け、療養費支給申請書等を審査、取り次いでいる。

健康保険申請会員（１１８名）取扱件数約１，２００件／月

３．共益事業、その他事業

１．理事会開催

第１回、平成２２年５月２８日(金)午前１０時～午後１時

第２回、平成２３年３月２５日(金)午前１１時～午後２時

２．代議員会開催

第１回、平成２２年５月２８日(金)午後１時～午後３時

３．総会の開催

第１回通常総会、平成２２年５月２８日(金)午後１時～午後３時

4. 関係機関への派遣

①あはき等法推進協議会（以下、推進協）への派遣

第1回、平成22年4月14日から合計6回、全鍼師会にて出席者、時任基清会長、鈴木孝雄理事、笹原稔理事。

②マッサージ等将来研究会（生涯教育部会）

第1回、平成22年6月20日から計3回、東京医療専門学校にて

③マッサージ等将来研究会（普及啓発部会）

平成22年6月5日開催、ホームページ作成

<http://www.amsnet.me/>

5. 鍼灸マッサージ保険推進協議会（以下、保険推進協）の四会長会議、会場はいずれも東京南大塚、日本鍼灸会館

第1回、平成22年4月1日から合計6回開催（時任会長出席）

6. 財団法人東洋療法研修試験財団（以下、財団）の諸会議への派遣

第1回理事会、平成22年6月16日、出席者、時任基清会長

第2回理事会、平成23年3月9日、出席者、時任基清会長

第1回、2回評議員会、横川純夫副会長出席

第1回、2回生涯研修推進委員会、時任基清会長出席

7. 財団法人国際医療技術交流財団定例評議員会

時任基清会長出席

8. 三井住友損保への損害賠償保険取り次ぎ事業

希望する会員の希望する保険を取り次いだ。

又、視覚に障害がある会員の便宜を図る為、自動継続、自動払込の制度を確立、また振込票自動作成など利用を促進した。

契約者数（平成23年3月末日現在）972名

9. その他、本会目的達成に必要な諸事業を展開した。

以 上